公益財団法人栃木県国際交流協会（ＴＩＡ）機関紙

ＴＩＡニュース やあ！ ya!

URL:http://tia21.or.jp/
E-mail:tia@tia21.or.jp

▲周産期母子医療センターについての講義(済生会宇都宮病院)

▲病院内の壁に描かれた「子どもが落ち着く絵」を視察（自治医科大学附属病院とちぎ子ども医療センター）

▲初めての生け花に挑戦（協力：交流会「仲間」）

▲天気に恵まれ「秋のとちぎ」を楽しんだ日光見学（東照宮）

「マレーシアの医師・保健師が栃木県で母子保健を研修」

将来の国づくりを担う人材を育成する「JICA 青年研修事業（委託先：TIA)」で、マレーシアから母子保健に携わる医師・保健師計 15 名を、10 月 18 日(火)～10 月 31 日(月)の 2 週間、本県に受入れました。

研修員は、「国及び栃木県の母子保健行政」の講義を始め、県・市関連施設として、とちぎ男女共同参画センター、県西健康福祉センター、とちぎリハビリテーションセンター、宇都宮市保健所、宇都宮市保健センターを、医療機関として、ことり助産院、大野医院、済生会宇都宮病院、自治医科大学附属病院を、また教育機関として宇都宮市立中央小学校及び栃木県立宇都宮東高等学校・同附属中学校を視察し、母子保健に関する各機関の取組みを積極的に学びました。また、日光東照宮や華厳の滝の見学、日本文化（書道・華道・茶道）体験なども行いました。研修後、「東京などの大都市ではなく、栃木県で研修できて良かった」、「助産院の設置、自然分娩の推奨、子どもにやさしい病院内環境づくり、小学校からの性教育カリキュラムの導入など、学んだことを帰国後に取り組んでいきたい」など感想を話しました。

2016年12月号
No.１３７
Winter

TIA トピックス　「宮っ子チャレンジ」で中学生がＴＩＡで職場体験
ようこそとちぎへ　ヴィヴィアナ・オング・ジンジャー氏（マレーシア）
JICA 情報局　海のむこうの暮らしから（ニカラグア）

TIA トピックス　TIA TOPICS

「栃木県・さくら市総合防災訓練」参加協力
8 月 28 日(日)　さくら市総合公園

▲外国人被災者への聞き取りの訓練の様子

栃木県とさくら市が実施した防災訓練において、災害時に外国人支援を行う「災害多言語支援センター」の設置・運営訓練で、栃木県国際課、さくら市企画政策課、同市国際交流協会および地元の外国人住民の皆さんと共に避難所巡回のロールプレイを行いました。震度 7 の直下型の地震が県央部に発生したと想定した訓練において、多言語支援センタースタッフ役は、外国人被災者役のいる避難所を巡回し、外国語ややさしい日本語で聞き取りを行いました。「怪我をしたが、どこに行けばいいか」、「友達と連絡がとれない」などの質問を受け、多言語支援センターで情報の共有や確認を行い、被災者への回答を行いました。参加した外国人住民の方々からは「訓練に参加して不安が少なくなった」、「実際の災害では、想定外のことが起こると思う」などの感想がありました。

「多文化ソーシャルワーカー養成セミナー」
9 月 3 日(土) ～ 10 月 1 日(土)　全 10 回
とちぎ国際交流センター

▲グループワークを指導する講師の石河氏

「多文化ソーシャルワーカー」とは、外国人住民が抱える心理的、社会的な問題に対して、文化的、社会的背景の違いを踏まえながら、ソーシャルワークの知識や方法を活用し、相談者や関係機関にも働きかけ、相談から解決まで継続した支援ができる人材、または、問題解決に向け、適切なコーディネート（専門機関への橋渡しなど）ができる人材をいいます。このようなソーシャルワーク活動ができるよう養成セミナーを開催し、医療、教育、介護、行政、ＮＰＯ法人など幅広い分野から 28 名が参加しました。

セミナーでは、日本福祉大学社会福祉学部教授の石河久美子氏を始め、在留資格、社会保障、医療、教育、子ども家庭支援、DV、就労、面接技法等専門分野の講師を招き、外国人支援に必要な知識や技能を学びました。

▲通訳を介しての面接を体験する参加者と鶴田光子講師（右端）

「とちぎ おもてなしの英会話」
10 月 4 日(火)～12 月 6 日（火） 全 10 回
とちぎ国際交流センター

今回初めて、おもてなしの英会話を開講し、講師はＴＩＡ英語担当の松本 淳が務めました。講座では、「とちぎ」をテーマに栃木県民にとってなじみ深い内容で行い、県内の道案内や交通機関の利用方法、各地の名所や名産品の紹介、そのほか、お箸の使い方やおりがみの折り方を教える英語を学びました。18:30～19:30 の夜間に行った教室には、24 名の方が参加されました。また、県内各地からの参加も多数みられ、参加者同士が「とちぎ」について英語で知識を深める場となりました。

「はじめてのベトナム語」
10 月 22 日(土)～12 月 24 日（土） 全 10 回
とちぎ国際交流センター

▲丁寧に説明する講師のミー・ビン氏の授業

観光地として比較的安全で人気の高いベトナム。県内のベトナム人住民数は昨年に比べ、約 50%も増加しています。旅行はもちろん、ビジネスなどでも需要が広がるベトナム語を学ぶため 23 名の参加者が集まりました。

講師はベトナム・ハノイ市出身のタン・ティ・ミー・ビン氏。文字や発音などの基礎から観光や生活場面で使えるベトナム語を学習しました。

第 2 回相談員・通訳協力者実務研修会「医療ソーシャルワーカーと外国人の医療」
10 月 7 日(金)　とちぎ国際交流センター

各市町などの外国人相談窓口の相談員や通訳協力者などを対象に、実務研修会を行いました。今回のテーマは、日本における外国人医療の現状や課題と医療福祉制度について学ぶもので、29 名が参加しました。講師に自治医科大学附属病院の医療ソーシャルワーカーである渡邉初実氏をお招きし、医療ソーシャルワーカーの役割、社会福祉や外国人患者さんの置かれている現状をお話しいただきました。講義をふまえた後半のケーススタディでは、事例を基に各グループで相談員としてどのような対応をするかを話し合い、発表しました。参加者からは、「ケーススタディが和やかに行われ、参加者同士の情報交換が楽しかった」、「とても分かりやすくて良かった」などの感想が聞かれ、大変有意義な研修会となりました。

▲医療ソーシャルワーカーの話を熱心に聞く参加者

TIA トピックス　TIA TOPICS

「企業向けグローバル人材採用促進セミナー」
10 月 28 日(金)　栃木県青年会館コンセーレ

海外展開を目指す県内企業を対象に、海外留学経験者、外国人留学生、国際協力ボランティア帰国者といったグローバル人材の採用についてのセミナーを開催し、15 社 25 名に出席いただきました。

セミナーでは、アメリカの大学に留学経験のある株式会社ディスコグローバル推進事業企画部の田中健志氏に採用のポイントや注意点について講演をしていただき、次にグローバル人材を採用されている企業として株式会社板通社長の板橋信行氏による事例報告では、採用に至るまでの経緯等の詳しい紹介がありました。企業の方が最も関心を持っている在留資格については、栃木県行政書士会の深見 史氏により最新の情報などとともに手続きについて具体的な説明があり、企業の参加者が熱心にメモを取りながら聞いている姿が見受けられました。また質疑応答では、これからの採用にあたっての疑問点などが出されていました。

▲講師の田中氏の説明を聞く参加者

「グローバル人材のための県内企業バスツアー」
11 月 9 日(木)（株)タスク ＆ MINATO（株）

グローバル人材を対象に、県内企業見学のバスツアーを実施し、県内の留学生など 19 名が参加しました。

▲元留学生の社員と楽しく昼食をとる留学生たち

このツアーでは、グローバル人材を採用している株式会社タスク（本社:栃木市）と MINATO 株式会社（本社:宇都宮市）の 2 社を訪問しました。

まず、午前中は生検針の製造開発を行っている(株)タスクを見学し、午後は測定器等の製造を行っている MINATO(株)を見学しました。昼食は(株)タスクの社員食堂で社員の方と一緒に食事ができました。各社において、会社概要説明の後、県内の大学等を卒業した元留学生の社員から、就職活動の体験談や現在の業務内容について話がありました。製造工場の見学では、元留学生の社員が詳しく説明をする場面も見られ、頑張っている先輩社員の姿を見て、就職活動の励みになると言う参加者の感想もあり、有意義な企業見学となりました。

宇都宮市内の中学生 社会体験プログラム
「宮っ子チャレンジウィーク」TIAで職場体験
宇都宮市立陽東中学校 ＆ 宇都宮市立豊郷中学校

陽東中学校　8 月 31 日（水）～ 9 月 2 日（金）
斎藤瑞生さん、村上心温さん、荒井真波路さん

台風の影響で 3 日間になってしまいました。最初は緊張気味でしたが、最終日には、多くの外国人が国際交流センターを利用しやすいよう積極的に意見やアイデアを出してくれました。

豊郷中学校　9 月 27 日（火）～ 9 月 30 日（金）
冨本絢子さん、荻原亜衣さん、遠藤ひよりさん、
田村瑞華さん、岩渕寿哉さん

何人かは同じ部活動に所属していることもあり、和気あいあいと笑顔の絶えない体験になりました。初対面の職員にも臆することなく積極的にコミュニケーションをとっていました。

体験期間中では様々な業務に挑戦しました！

【1 日目】
TIA オリジナル名刺作成＆名刺交換の練習。

▲職員紹介コーナーを作成する豊郷中生徒

【2 日目】
外国人住民等への情報配信の原稿を作成し、栃木県国際交流員と英語や中国語に翻訳。

【3 日目】　TIA 職員、JICA 栃木デスクから外国文化や栃木県に住む外国人住民の現状について学習。

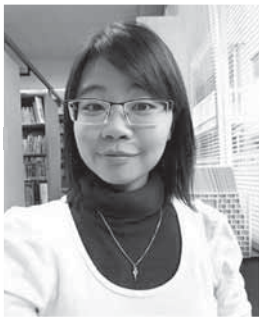
【4 日目】「外国人住民の方が使いやすい TIA」をテーマに国際交流センターの掲示物を提案し、下記のとおり作成・掲示。
◇陽東中学校：センターの各階に多言語施設マップ
◇豊郷中学校：親しみやすいセンターのための職員紹介コーナー

▲中国人国際交流員と名刺づくりをする陽東中生徒

生徒たちが作成した作品は施設内で展示しておりますので、お時間があるときにぜひお立ち寄りください。

ようこそとちぎへ！　WELCOME TO TOCHIGI!

Viviana Ong Ginger　さん
ヴィヴィアナ　オング　ジンジャー



マレーシア・サラワク州 クチン市出身。サラワク大学在学中に、日本でのインターンシップを経験。現在は英語講師として活躍している。趣味は、神社やお寺を見ること、写真を撮ること。

ーはじめまして。栃木県に来てどのくらいですか。

今年の３月に麗澤大学大学院を卒業後、6月に宇都宮の英会話学校に就職しました。大学院ではすべて英語の授業だったので、今は日本語を一生懸命に勉強しているところです。こちらの地名などはまだ良くわからないのですが、少しずつ慣れてきました。

ー日本に来るきっかけは何でしたか。

マレーシアの大学では人材育成を専攻していました。日本には馴染みがない学科だと思いますが、企業が人を雇用する際に、その人の専門性や経験などを理論的に分析する方法を学んでいました。その一環として企業でのインターンシップを経験することになっており、日本に行った先輩の卒論に影響され、日本の水道管理を行う会社で２か月間働いたのが最初の日本との出会いです。

ー初めてのインターンシップは、いかがでしたか。

日本語ができない私にも親切に教えてくれて、チームワークを大切にする日本人の働きぶりに感心しました。大学卒業後は、また日本に来たいと思い、日本の大学院で勉強することにしました。

ー英語を教える仕事はおもしろいですか。

小さな子どもから会社の社長さんまで幅広い方との出会いがあり充実しています。私自身の日本の留学経験から、海外留学を希望している生徒に心構えなどをアドバイスするときもあります。

▲麗澤大学大学院の先生と先輩留学生たちと

ーこれからの目標を教えてください。

一つ目は、英語、中国語、マレー語を生かして、日本にあるグローバル企業で働きたいです。二つ目は、東京オリンピックでボランティアをやること。三つ目は、日本の生活や留学のアドバイスを一冊の本にまとめて多言語で出版し、売上金をマレーシアの貧しい子どもたちに寄付したいです。今も少しずつ原稿を書いているので、そのためにもいろいろな経験をしたいと思っています。

JICA 情報局

海のむこうの暮らしから
～ニカラグア　助産師隊員より～

小林千紘さん（足利市出身）

【活動内容】

20歳未満の妊娠・出産が、国内で最も多い地域で活動しています。思春期における性や発達課題に関する健康問題の改善のため、保健事務所のスタッフたちと共に、中・高生への啓発活動を行っています。

▲中高生にレクチャーする小林さん（左側奥）

また遠隔地域に住む妊婦が集まる「お産を待つ家」では、医療スタッフと共に母親学級を実施しています。

【栃木県の皆さんへメッセージ】

豊かな自然に囲まれた任地は栃木県に似ているところがあります。国や地域が異なっても、思春期の青少年たちが抱える悩みには、共通点が多々あることを痛感しています。地元で培った“経験”を今後の活動にも生かしていきたいです。

JICA 栃木デスクよりお知らせ

JICA ボランティアの募集は春・秋の年２回、また派遣は年４回行われています。出発前に隊員は、県庁や地元自治体に表敬訪問を行っています。これらの様子は、JICA 筑波 HP に掲載しています。ぜひご覧ください！https://www.jica.go.jp/tsukuba/

【お問合せ】ＪＩＣＡ栃木デスク　028-621-0777

ＴＩＡホームページのバナー広告 募集中！

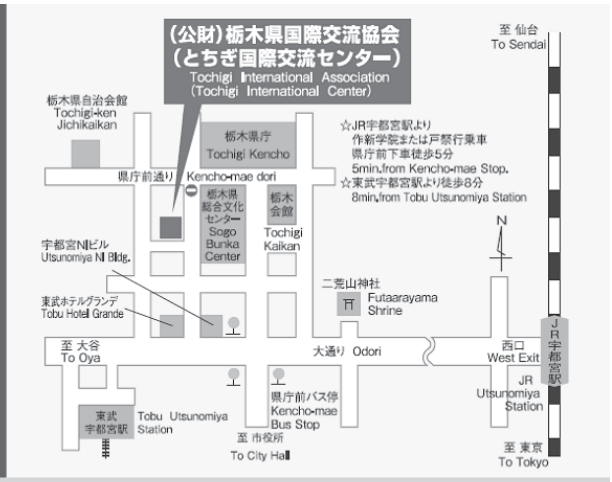
トップページにバナー広告を出しませんか？

掲載位置はこちら！

！ 1枠 2，050円／月 （税込）
！ 1か月単位から掲載可能
！ 既存のバナーがない場合、TIAが無料作成

お問い合わせお待ちしてます！

ＴＩＡご案内図



編集・発行　公益財団法人栃木県国際交流協会
住　　所　〒320-0033 宇都宮市本町９-14 とちぎ国際交流センター内
ＴＥＬ　028-621-0777（代表）028-627-3399（相談専用）
ＦＡＸ　028-621-0951
業務時間　8：30～17：15
休館日　日曜・月曜・祝祭日及び12月29日から１月３日